

2019年7月29日

各 位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

太宰府の古民家宿泊施設 営業開始のお知らせ

三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：橋 正喜、以下「SMFL」）は、西日本鉄道株式会社および株式会社福岡銀行と共同出資する株式会社太宰府 Co-Creation を通じて、第一弾となる古民家宿泊施設「HOTEL CULTIA DAZAIFU（ホテル・カルティア 太宰府）」を2019年10月4日（金）から営業開始することになりましたので、お知らせいたします。

本宿泊施設は、太宰府天満宮周辺で50年にわたり料理店を営んでいた「古香庵」を、フロント・レストラン（50席）を併設した宿泊施設（4室）にリノベーションします。また、翌年春頃には、追加2棟（計9室）も順次開業する予定です。SMFLは、リノベーションに伴う内装資金へのファイナンス提供や宿泊施設・厨房・レストランに導入される機械・設備などをリースします。また、これらファイナンスサービスの提供に加えて、SMFLが発起人の一社となり参加する「地域創生インバウンド協議会」を通じて、インバウンド事業における各種調査に基づく滞在型施設の整備や観光資源・移動手段における各種開発、セールスプロモーションや旅行商品販売による誘客など、事業活動面でも本事業をサポートし、より付加価値の高いサービス提供に貢献していきます。

SMFLは、地方創生を注力分野の一つとして挙げており、地域観光への事業パートナーとしての参画やリースをはじめとする様々なファイナンスサービスの提供を通じて、地域活性化と地方再興に貢献していきます。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】 企画部 広報IR室 山本： 03-5219-6334